

2023年度通常枠助成

「外国ルーツ青少年の自立をささえる進路・キャリア支援事業」採択事業情報

(事業実施期間：2024年4月～2026年2月、助成金総額：2億円)

団体名	所在地	対象地域	事業名	事業概要・選定理由		助成総額	内訳(事業費)	
							上：管理的経費	下：直接事業費
特定非営利活動法人 IKUNO・多文化ふらっと	大阪市生野区	大阪市生野区	大阪市生野区における外国ルーツの若者の進路・キャリア支援活動と多文化共生の地域内循環の社会的仕組みづくり事業	事業概要	地域社会から孤立する外国ルーツの若者につながる参画・教育支援、大学の特別枠入試制度の拡充、外国ルーツの若者の成長に理解のある地域企業のネットワークの構築などにより外国ルーツの若者の選択肢と可能性を広げ、教育と就労を軸にした地域内の社会循環システムを構築する。	38,325,000	2,881,000	1,825,000
				選定理由	これまでの実績に基づいて、生野という地域の特色、外国ルーツ青少年のニーズを踏まえ、外国ルーツ青少年がつながりの中で参画しあう場の設定と、彼らの就労につなげられるセクター参画という両輪を設定することで当事者とステークホルダー両方のインパクトを生み出すことが期待できる。地域内で多様なステークとの連携を進める事業設計、戦略により、地域自体を革新していこうとする高い志が評価できる。		33,619,000	
特定非営利活動法人 ABCジャパン	神奈川県横浜市	全国	外国ルーツの若者の多様な進路を切り拓くキャリア形成サポート事業	事業概要	日本の教育・就労システムへの情報・理解の不足、日本語を含む就労スキルの不十分さなどを背景に不安定な状況におかれやすい外国ルーツの若者とその保護者を対象に、リソースや経験が異なる神奈川と群馬エリアで学ぶ・知る機会の提供に取り組み、地域の特色を踏まえた支援モデル作りを目指す。	42,000,000	594,220	2,000,000
				選定理由	外国ルーツの当事者団体として、当事者目線にて課題の把握したうえで、支援ニーズを「環境整備」フェーズとして特定、活動を細かくプランニングして設計していることから、その妥当性と実行可能性が高い点が評価できる。対象地域の違いを踏まえて事業展開を行い、過去に助成を行った事業とのかけ合わせや、これまで培った手腕を使って着実に活動領域を広げることで地域での体制作りにも資する成果が期待できる。		34,057,780	
認定特定非営利活動法人 カタリバ	東京都杉並区	24年度)群馬県 25年度-)他地域 (茨城県、東海地域想定、2024年1月末時点)	Rootsプロジェクト ー外国ルーツの若者のキャリアを地域で育むー	事業概要	入学時の繋がり創出、地域との出会い創出、実用的なキャリア支援を柱に設定し、外国ルーツの若者の可能性を家庭や学校に丸投げせず、多様な背景をもつ人が活躍できる地域づくりの進捗の可視化と多文化共創の風土醸成の視点から、地域で外国ルーツの若者の可能性を育む仕組み作りを目指す。	46,725,000	3,528,000	2,225,000
				選定理由	明確な課題分析に基づいて、自治体、高校、企業、他のNPOなど多くのステークホルダーとの連携体制作りを目指すもので、実現可能性が高く、事業の優位性を感じられる。既に対象となる地域の行政と包括連携協定を締結しており、初年度から当該事業の実効性が高く、評価検証が的確に行われることが期待できる。また、地域主体の支援体制を念頭に地域の団体主導への運営へ移行することが計画されており、事業継続の可能性を感じられる点も評価できる。		40,972,000	
特定非営利活動法人 国際活動市民中心	東京都千代田区	全国	外国ルーツの若者が働くための相談センター事業	事業概要	外国ルーツの若者が就労するために公正な支援を受けられる社会環境構築を目指し、相談センターの運営、外国ルーツのコーディネーターによるアウトリーチ型の情報提供、専門家による企業研修、全国で個別に行われている外国ルーツの若者の就労支援プログラムの後方支援に取り組む。	45,150,000	4,738,400	2,150,000
				選定理由	外国ルーツの若者の「働く」ことにフォーカスを当てることで、当該団体の実績、知見を活かした事業戦略は、外国ルーツの若者支援における先駆性の観点からも評価できる。課題の難易度、対象による手段の切り分けに基づいて支援の担い手の育成、支援体制作りという解決策を具体的に提示していることから、事業の実効性に期待できる。		38,261,600	
特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター	広島県広島市	広島県	外国ルーツを持つ若者が自ら進路を選べることを支える官民一体となった仕組み構築事業	事業概要	広島県内在住の外国ルーツの若者が自ら進路を定めその実現に向けて取り組むことができる状態を目指し、当事者、支援者、仕組みの3つの軸を立て、当事者や家族への進路情報やカウンセリングとともに、行政、専門家、支援者などが参加するネットワーク構築による問題構造やステークホルダーの可視化を行う。	37,800,000	3,236,920	1,800,000
				選定理由	地域内での外国ルーツの高校生への実態把握、支援体制作りが絶対的に足りない現状に対して、個別の学校での支援実績・成果をベースに県の教育委員会を巻き込み、地域内での体制作りを進めようとする事業設計は他の地域にも参考されうる手法であり、期待できる。支援リソースが十分に可視化、育成できていないという地域の課題の明確な分析に基づいて担い手の発掘、連携を構想しており、これらは地域での支援の持続可能性を高めるものとして評価できる。		32,763,080	

※助成総額は実行団体の事業計画書・資金計画書に基づき算定しています。この金額は採択時のもので、追加、精算分は含みません。